

社会福祉法人 風祭の森

風祭の森通信

第27号

2023年1月

社会福祉法人 風祭の森
理事長 内田 惠之
〒250-0032
神奈川県小田原市風祭563
電話:0465-24-6561
FAX:0465-21-6506
E-mailアドレス
mail@kazamatsurinomori.or.jp
ホームページアドレス
http://kazamatsurinomori.p-kit.com/



迎春

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も地域社会における福祉の充実、向上に寄与するため、安心、安全と信頼のできる良質な福祉サービスの提供など社会福祉施設としての使命と責任を果たしてまいりますので、引き続き皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年を迎えて

理事長 内田 惠之

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響は4年目に入りました。一向に収束の兆しが見えない状況の中ですが、昨年11月末に入所部門で初めてクラスターが発生しましたが、関係機関の皆さんのご指導と職員の懸命な対応によって約一か月で収束いたしました。改めてご心配、ご迷惑をおかけしましたことにお詫び申し上げますとともに、ご支援、ご協力いただきましたことに御礼申し上げます。

法人の事業運営は22年目に入ります。平成14年4月に県西地域で初めての重症心身障害児者施設を開所し在宅障害児者の支援が始まり、短期入所事業、リハビリ事業、相談支援事業、ホームヘルプ事業など少しずつ事業を進めてまいりました。

しかしながら、当法人が県西地域の障害児者に対して貢献できることは何か、この地域にはどのような課題があるのか、障害児者から求められているものは何かなどを常に念頭に置いて法人の体力に合った事業の展開に全力を尽くすことが重要と考えています。

そのようなことから、平成28年には重症心身障害児を対象にした放課後等デイサービス事業を始め、足柄上地域に拠点を作る意味から開成町に地域支援センター「ひまわり」を設置しました。また、地域活動支援センター事業、児童発達支援事業、基幹相談支援事業などを行政機関から受託し、地域福祉の推進に努めてきました。

次々に押し寄せてくる課題に、どのように立ち向かうのが法人にとって県西地域の障害児者に貢献したことになるのか、そのために人材育成をどうするのかなど、私にとって一番重要な仕事といってよいと思っています。さあ、今年も頑張るゾーと、新年早々ベッドから飛び起きた次第です。

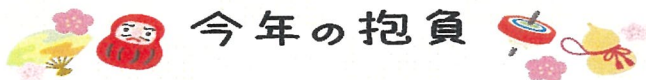


令和5年の新春に当たり職員から「新年の抱負」をいただきましたので紹介させていただきます。(敬称略)

地域支援センター「ひまわり」 センター長 大友崇弘



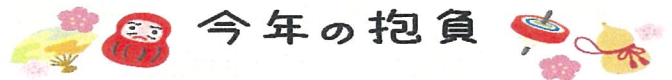
2023年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、当法人のクラスター発生に係るあたたかいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
新たな年明けと共に心機一転、ひとつの節目ではありますが、人の実生活は常に連続しており、簡単に区切りや切り替えが利くものではありません。
とりわけ、障がいのあるご本人の想いや生活のしづらさは、区切られることなく旧年から新年へと連続していることを思うにつけ、お一人お一人が自分らしく、喜びのある節目を迎えられるよう、伴走していきたく思います。
また、今年で法人設立22年目を迎え、私自身もオープニングスタッフとして同じ年月、ご本人・ご家族をはじめとした関係各位のみなさまから生まれた御恩返しをすることも、連続性のある循環であることと強く認識しております。
現在のコロナ禍の厳しい状況や社会の変化に伴う地域ニーズに対応できるよう、地域共生社会の実現に向けて推進してまいりますので、益々のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、感染症流行の一日も早い終息を願うとともに、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。



今年の抱負

【神谷正代】(看護課)

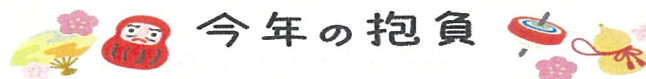
新年明けましておめでとうございます。入職し半年が過ぎましたが、新型コロナウイルス感染症により、入居者様の活動も縮小しています。感染予防も含め皆様が笑顔で安心して生活できるよう引き続き頑張りたいと思います。



今年の抱負

【田口明子】(看護課)

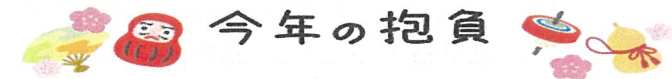
明けましておめでとうございます。入職6カ月が経ち、色々と学びの途中ではありますがこれからも頑張っていきたいと思っています。又、利用者様、スタッフの皆様と共に笑顔で楽しい時間を過ごさせて頂きたいと思っています。



今年の抱負

【瀬戸郁花】(看護課)

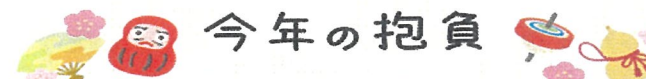
2023年は、利用者さんともっと深く関われる一年にしたいと思います。一人ひとりの個性を尊重し、たくさんの事を学び、看護師として成長していきたいです。本年もよろしくお願い致します。



今年の抱負

【瀬戸治彦】(生活支援課)

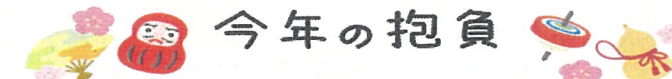
昨年の4月に入職しお世話になっております瀬戸と申します。先輩方からいろいろと教わり、利用者様と楽しく過ごせています。今年から新しく利用者様の担当をしますので、コロナ禍で制限等ありますが、日々の生活が充実するよう支援していきたいと思っています。



今年の抱負

【田中久子】(風祭事業部 デイサービス)

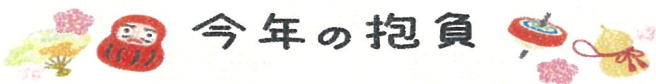
明けましておめでとうございます。9月に入職した田中です。病院での勤務から、重心という環境も対象も違う中で医療と療育にどう携わっていくか日々勉強の毎日です。皆様が笑顔でい続けられるよう取り組んでいますので、どうぞ宜しくお願いします。



今年の抱負

【芦司朗】(地域支援センター ひまわり)

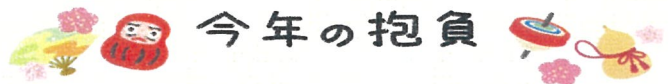
新年を迎えて、まだまだコロナ感染症が増加傾向にあり健康管理に注意し皆様に迷惑を掛けないようにし、安全安心を常に心掛け送迎及び他勤務の従事を行いたいと思います。



今年の抱負

【鈴木洸太】(地域支援センター ひまわり)

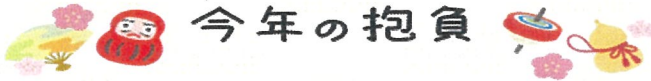
私の抱負は、健康を第1に考えて、スキルアップのために勉強をすることです。早寝早起きを心掛け、健康体で皆勤賞を目指します。勉強面では、SWとして意識を高めるため、専門的な知識について学びを深めていきたいと考えています。



今年の抱負

【黒柳波留美】(地域支援センター くまさん教室)

南足柄市児童発達支援事業くまさん教室に入職致しました。子どもたちの様子をよく見ながら、成長のお手伝いができる様元気に頑張りたいと思います。未熟ではありますが皆さんに多くの事を教えて頂き成長していきたいと思っています。



今年の抱負

【高木徳子】(事務課 業務)

入社して3か月目になります。早く仕事に慣れてメリハリのある生活をしたいです。体に気をつけて元気で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



永年勤続表彰おめでとうございます

当法人で10年の永きにわたり職務に精励された功績をたたえ、永年勤続職員表彰を行い、5名の職員が受賞されました。

今後も当法人発展のため、ご尽力くださいますようお願いいたします。

この度受賞されました皆さんから受賞の喜びと今後の抱負についてご寄稿いただきましたのでご紹介させていただきます。



【看護課 菅原真理子】

太陽に入職後、仕事と共に結婚、妊娠、出産、子育て・・・とあっという間に10年が過ぎていました。仕事と子育ての両立は大変でしたが太陽の皆様を支えてもらいながら10年間続けることができました。まだまだ子育ては終わりませんが、利用者さんやスタッフの皆さんにお返しできるようなこれからも頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

【生活支援課 横田将子】

この度は、勤続10年の表彰をして頂き、誠にありがとうございます。重症心身障害者施設でのお仕事という関わる事の出来なかった全く未知の職場で緊張感のある毎日でしたが、スタッフの皆様によさしく、親切に支えていただき今日まで働かせて頂いている事には感謝しかありません。これからも自分の持ち場でできる限りの事をしっかりと果たしてまいりますのでよろしくお願いします。感謝を込めて！

【生活支援課 矢口恵美子】

表彰ありがとうございます。10年間も勤務できるとは、思ってもいませんでした。最初は入居者様と意思の疎通が出来ませんでした。最近ではやっと少し理解出来る様になりました。今では、入居者様の顔を見るのが楽しみの一つになりました。これからも元気である限り、今まで以上に頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

【風祭事業部 岩田裕子】

重症心身障害者施設に勤めて、戸惑いと不安の中、少しずつ、利用者様の気持ちがわかるようになってきました。これからもよりよい看護を提供していきたいと思えます。



【事務課 最上谷しのぶ】

この度は永年勤続表彰をいただき誠にありがとうございます。10年と一言で言うと長く感じますが、私にとってこの10年はいつの間にか過ぎて行ったように思います。直接利用者様と関わる事がない分、現場で日々奮闘されている職員の皆様の少しでも力になれるよう、これからもお手伝いをして行きたいと思っています。



利用者の安否確認訓練を実施（防災）

災害が発生した場合を想定し、施設の状況をご家族にお知らせするとともに、利用者ご家族の安否を確認できるように、本年もNTTの電話回線を利用し利用者の安否訓練を実施いたします。昨年3月1日と15日の2日に渡り安否訓練を実施したところ、31名の利用者ご家族の方が参加してくださいました。

本年も昨年同様に安否訓練を予定しておりますので、多くの皆様にご参加くださるようによりしくお願いいたします。



令和4年11月24日発生の新型コロナウイルス感染症報告

入所施設において初めての新型コロナウイルス感染症が発生し、入所者36名、職員21名の感染が判明しました。

最終発生から10日経過後も新たな感染者は認められず、神奈川県クラスター対策班や小田原保健福祉事務所のご指示に従い、さらに10日間の経過観察を行いました。この間、入所者・職員ともに重篤な症状はなく、新たな感染者が認められないことから、今回のクラスター発生は12月21日をもって収束したものと判断されました。関係機関から多くのご支援をいただき、感謝いたします。

また、入所者とそのご家族や地域の皆様には、ご迷惑、ご心配をおかけいたしました。引き続き感染対策に万全を期してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

新しい年が始まりました。今年の干支は『癸卯』
みずのとう
癸卯は、昨年、生命力にあふれ芽吹いたものが、どんどん成長し生い茂る。これまでの努力が実を結び、勢い良く飛躍するという年です。物事が好転する良い年になるとも言われています。感染状況が好転することを願い、コロナからの回復を目指し、あきらめることなく進めていきたいと思えます。
本年もよろしくお願いいたします。

